北九州市立黒崎中央小学校　高学年通信　文責：藤田　正博

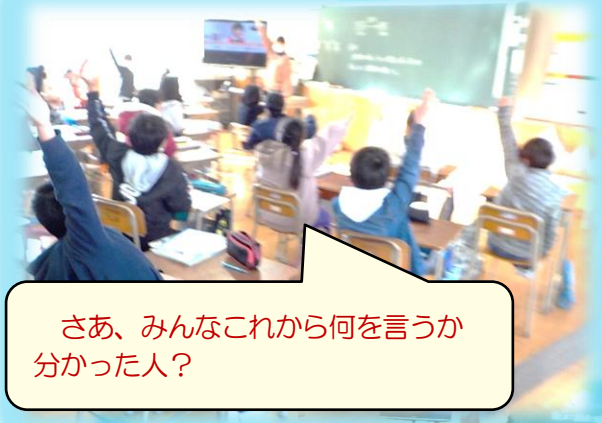
Yell ～絆を深めて Keep Smile～

第１１０号　令和２年１２月２２日（火）

６年生　家庭科「感謝の気持ちを大切にしよう」

６年生は、卒業に向けての準備を始めています。先日お伝えした家庭科の学習は、実践計画を立てる段階に入りました。一人の子どもが「オムライスを作る」と書いていました。「オムライスを食べるんじゃないの？」と聞くと、苦笑いをしていました。微笑ましさの中に、感謝の心が見られました。

５年生「社会科」情報機器を有効活用して！



さあ、みんなこれから何を言うか分かった人？

社会科担当の宮本先生は、子ども達が喜ぶように工夫することがとても上手です。

昨日も、VTR を途中で止めては、次の予想や結果を子ども達と話し合いながら見せていました。

「子ども達が喜ぶようにしていきたいと思います。」

職員室で聞かれる前向きな発言がとても印象的です。

５年生「割合」先生は３割増しのスマイルですよ♪

佐伯先生の算数科学習は、おもしろいトークに始まり、考え深い内容で１時間を終えます。昨日は「%引き」「割増」など、私たちの身近な生活に直結する学習でした。たった 40 分の学習の中でしたが、次々と子ども達は問題をクリア！その時登場するのが「線分図」という図です。図を基にして、思考を視覚化することで自分で式を立て、問題を解決することができるのです。集中して学習する子ども達、そして後押しする担任。１時間目から、すばらしい光景でした。

今こそ、人のぬくもりを！

「体温は正常です。」
非接触型の検温にも慣れた子ども達。現代科学のすばらしさを実感します。

しかし同時に、**心温まるあいさつも少なくなってきました**。流石に機械にあいさつをする子ども達はいません。

正に現代を象徴するシーンです。**便利になるにつれて、人と人とのコミュニケーションの場が少なくなってきます**。

そんな時、一人の５年生が私の前を深々と礼をして過ぎていきました。
「おはようございます。」
キラキラとした瞳、あふれる笑顔。心がとても温まりました。

私たちは、**様々な制約の中で厳しい生活を余儀なく強いられています。が、こんな時こそ人の温かさを感じる一言をお互いに掛け合えるようにしたいもの**です。

個人懇談会、短い時間ですが、どうぞよろしくお願いします。

昨日の通信でもお伝えしましたが、明日２３日（水）、２４日（木）と個人懇談会があります。ご希望の保護者の皆様、コロナ禍で寒い中ではありますが、どうぞよろしくお願い致します。

学校にお越しの際は、**必ずマスク着用の上、入り口（児童下足箱）で検温へのご協力**をお願いします。また、間隔を開けて廊下でお待ちいただくため、**防寒対策**を万全にされてお越しください。

懇談会の時間は 10 分から 15 分程度になっています。**時間が過ぎる場合は、担任よりお声掛けをさせていただくことがあります**。どうぞご了承ください。

児童は**明日より１２：００下校**になります。昼食の準備等、お手数をおかけしますが、どうぞよろしくお願い致します。